

I 国際化推進の取り組み

1 「ひろしま未来チャレンジビジョン」に基づく国際化の推進

(はじめに)

広島県では、平成22年10月に「ひろしま未来チャレンジビジョン」を策定し、「グローバル化」への的確な対応をするために、グローバル化に対応できる人材の育成や海外との経済交流の強化など取組を進めることとしています。

本県の国際化推進施策についても、このビジョンを抛りどころとし、さまざまな国際化推進のための取組を進めています。

(重点施策)

海外の優秀な人材を活かした本県の活性化を目指して、優秀な留学生の受入と県内での活躍環境づくりに取り組み、グローバル人材の育成と確保を行うため、「留学生受入・定着倍増促進事業」に取り組んでいます。

平成23年4月に、県内大学、経済団体、行政等により設置された「広島県留生活躍支援センター」に継続して参画するとともに、留学生の受入促進や就職による県内定着の支援のため、海外に向けた広島の留学環境のPR、留学生採用企業の掘り起こし、留学生と企業とのマッチングの場の提供など実施することとしています。

また、平成23年度に策定された「国際平和拠点ひろしま構想」を具体化し、核兵器廃絶のプロセスや復興・平和構築など新たな国際平和貢献を推進していくため、平成24年4月に平和推進プロジェクト・チームが設置されました。

平和推進プロジェクト・チームでは、核兵器廃絶に向けた取組として、非政府レベルでの多国間核軍縮協議の広島開催のほか、各国の核軍縮・核不拡散の取組状況の評価などを行うとともに、復興・平和構築に向けた取組として、平和のための人材育成に活かすため、広島市と協力して、被爆地広島の復興のプロセスを各分野にわたって調査・研究するなど、「国際平和拠点ひろしま構想」の具体化に向けた取組を進めています。